北海道帯広盲学校 支援部だより 第69号

Connect **

令和7年(2025年) 3月 I 2日(水)発行 〒080-2475

帯広市西 25 条南 2 丁目 9 番地 I TEL 0155 (37) 2028 FAX 0155 (37) 3768

学校ホームページ http://www.obihiro-sb.hokkaido-c.ed.jp

令和 4 年度から続く音更町・芽室町・陸別町への出張教育相談

令和4年度から、音更町3歳児健診の屈折検査にかかわらせていただいています。その準備段階として令和3年度の段階から屈折検査のシミュレーションや実施方法について打合せを積み重ねてきました。これまで実施していなかった屈折検査を、健診の流れのどの順番で行うのが良いのか、暗室に近いくらいの照度の部屋にするには、センター内のどの部屋が屈折検査に適切なのか、保護者に屈折検査の結果説明をする際にどのような言葉かけが適切なのか等々。毎回多くの学びを得て現在に至ります。



↑音更町保健福祉部保健センター保健師のみなさま



芽室町子育て支援課 保健師のみなさま

令和元年度から3年度にかけて、当時まだよく知られていなかった屈折検査について、その導入の必要性について早期に理解して盲学校と連携しながら導入に尽力してくださった芽室町の保健師の方がいました。その担当者は現在、他の部署に異動となりましたが、今でも芽室町保健師の皆様の、目のことも含めた町内の子どもたちの健康を守る情熱は引き継がれていることを毎回実感します。令和7年度も引き続き屈折検査で芽室町とかかわれることを嬉しく思います。

屈折検査を導入する方法は、各町と連携していくと様々な方法があることがわかります。例えば、上川管内のある町では周辺の3町で共同購入されています。また、石狩管内のある町では、パソコンと同じようにレンタルで導入していたり、上川管内のある町では、ロータリークラブから寄贈と様々です。

陸別町は、帯広盲学校の機器を使うことで 令和4年度より3歳児健診に屈折検査を導入 することになりました。帯広盲学校が地域に 貢献できるように今後も協力させていただき たいと考えています。



↑ 陸別町保健福祉センター保健師のみなさま